

令和7年度第6回岐阜市市政モニター  
「ぎふCITYウォッチャーズ」  
調査結果

テーマ

- ・ "ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」 "

について

## 目次

- 1 調査目的
- 2 調査期間
- 3 調査項目
- 4 回答者属性
- 5 結果の概要
- 6 項目別の結果
- 7 今後に向けて

### お問い合わせ先

- ・“ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”について  
上下水道事業政策課 企画係  
TEL : 058-259-7878 / MAIL : sui-sei@city.gifu.gifu.jp

## 1 調査目的

- ・“ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”について
  - ① 紙面の読みやすさや情報量、上下水道事業に関して興味がある事項などについて調査を実施。
  - ② ①の結果を参考に、「水のこえ」の紙面及び記事の内容について改善を行う。

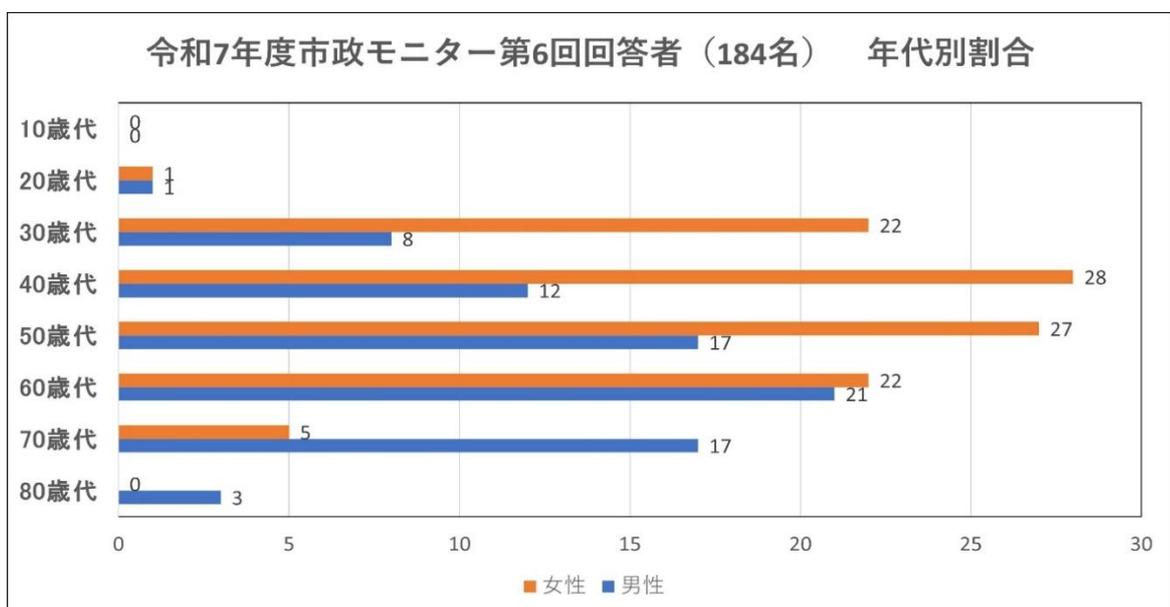
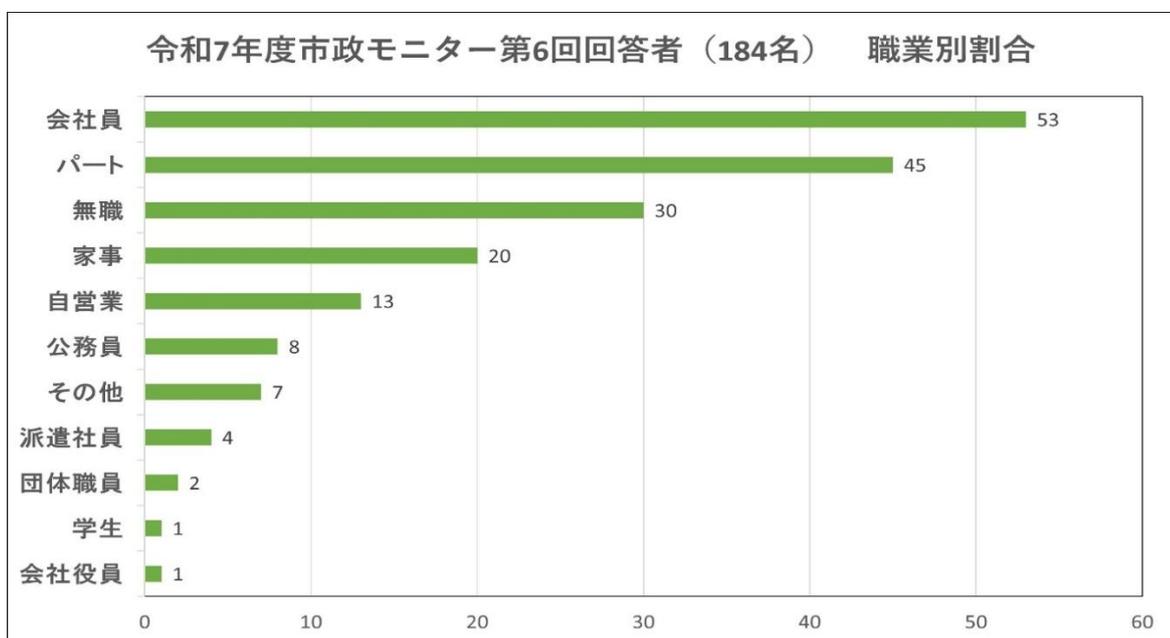
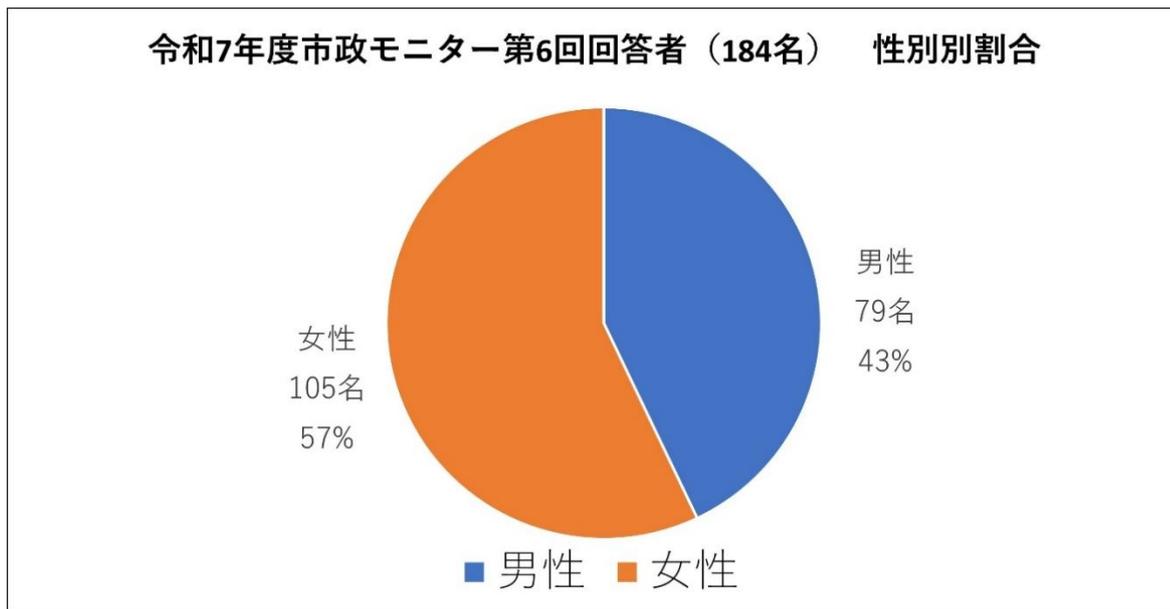
## 2 調査期間

令和8年1月22日(木)～2月5日(木)

## 3 調査項目

- ・“ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”について (質問1～質問14)

#### 4 回答者属性



## 5 結果の概要

・「ぎふしの水道・下水道広報紙『水のこえ』」について（質問1～質問14）

質問1「“ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”は、岐阜市内の全戸に配布していますが、今回のアンケート以前に知っていましたか？また、読んだことがありますか？」の問いに、「読んだことがある」と回答された割合は令和6年度から6ポイント減少の68%。一方、「家庭に届けられていることを知らなかった」と回答された割合は6ポイント増加の14%と、認知度については令和6年度と比較して向上していない結果となりました。

質問3「「水のこえ」第58号の情報量についてどう感じましたか？」の問いに対し、「多いと感じた」と回答された割合は『ページ数』が27%、『1ページ当たりの情報量』が38%、『文字量』が44%でした。『画像・イラスト量』については「多いと感じた」との回答は5%、一方で「少ないと感じた」の回答は22%でした。

質問5「「水のこえ」第58号で面白いと思った、または興味深いつと感じた記事はどれですか？」の問いでは、「上下水道モニター事業」「インターンシップ」など親近感を感じる事案についてや、「岐阜市水道事業基本計画の改定」「上下水道についてのお願いとお知らせ」について多くの回答やご意見を頂きました。

質問6「「水のこえ」第58号を読んで、水道・下水道事業に対する理解は深まりましたか？」の問いに対しては、「水道・下水道事業に対する理解が深まった」と回答された割合が67%、また質問7「「水のこえ」第58号に掲載された情報は、暮らしに役立ちましたか？」の問いについては、「暮らしに役立った」と回答された割合が78%でした。

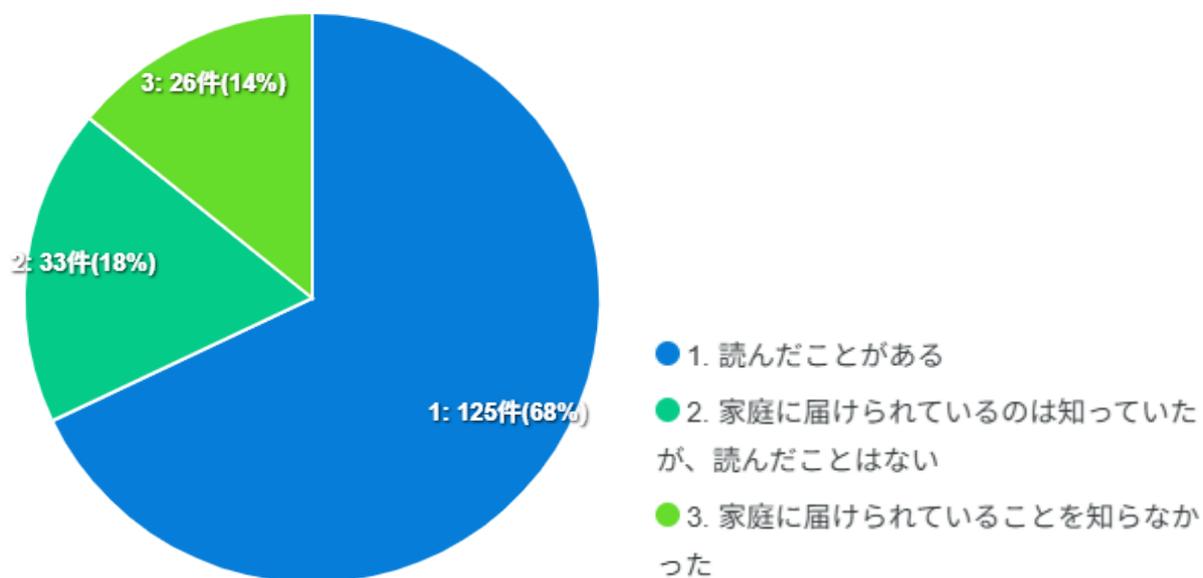
質問9「『水のこえ』のような”専用紙媒体”は必要か？」の問いに、「必要だと思う」が40%、「必要だと思わない」が18%でした。「必要だと思う」と回答された方からは「紙面の方が見やすい、年代に関わらず手にとりやすい、情報を自分で探す必要がない」などのご意見を多く頂きました。一方で「必要だと思わない」と回答された方からは「ネット・ホームページで確認ができる、経費がかかる」などのご意見がありました。

質問10「「水のこえ」は市ホームページにも掲載していますが、ご覧になったことはありますか？」の問いに、「見たことはない」、「知らなかった」の計が79%でした。また、質問11「水道・下水道に関する広報を確認する手段は、どれが良いと思いますか？」の問いに対して、「広報ぎふ」が最も多く、次いで市ホームページ、SNSの順となり、今後の『水のこえ』発行を検討するうえで参考となる回答をいただきました。

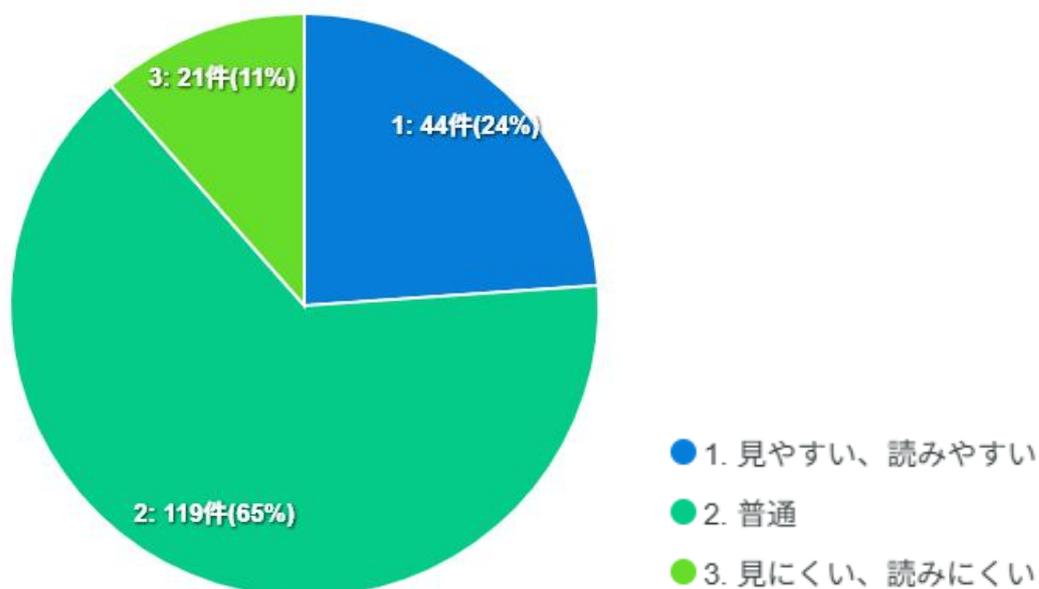
質問13「水道・下水道事業について、広報を通じて知りたいことはありますか？」の問いに対して、「水道料金の改定」や「施設の老朽化」「水質の安全性」など自身の生活に影響が大きい事案について多くのご意見をいただきました。

## 6 項目別の結果

質問1. “ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」は、岐阜市内の全戸に配布していますが、今回のアンケート以前に知っていましたか？また、読んだことがありますか？



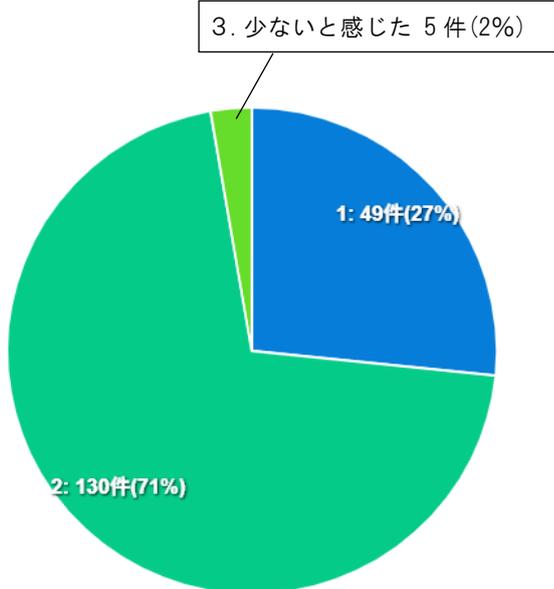
質問2. 「水のこえ」第58号の見やすさ、読みやすさについてどう感じましたか？



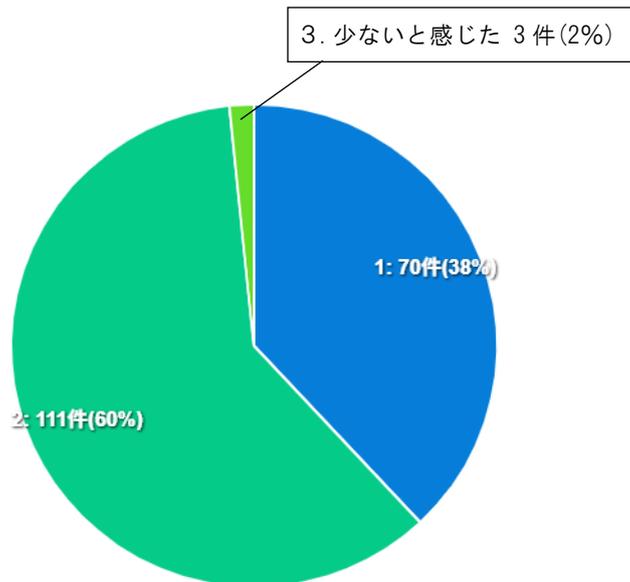
質問3. 「水のこえ」第58号の情報量（ページ数、1ページ当たりの情報量、文字量、画像・イラスト量）についてどう感じましたか？

- 1. 多いと感じた ● 2. ちょうどよかった ● 3. 少ないと感じた

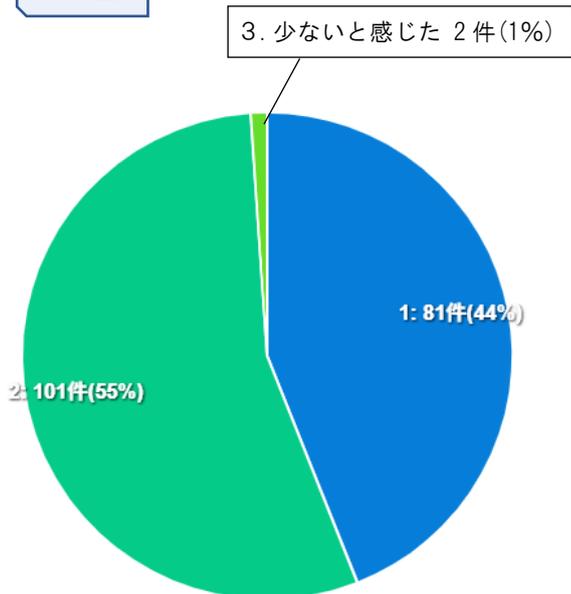
ページ数



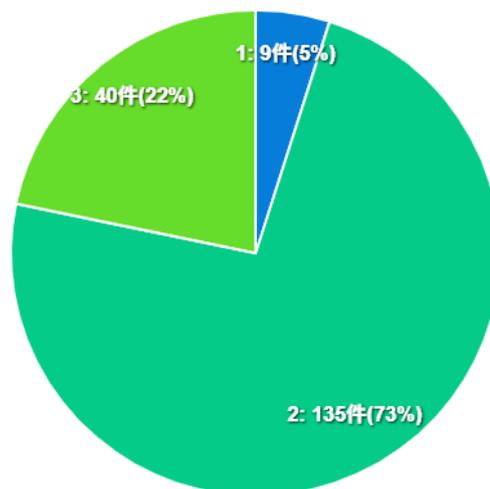
1ページ当たりの情報量



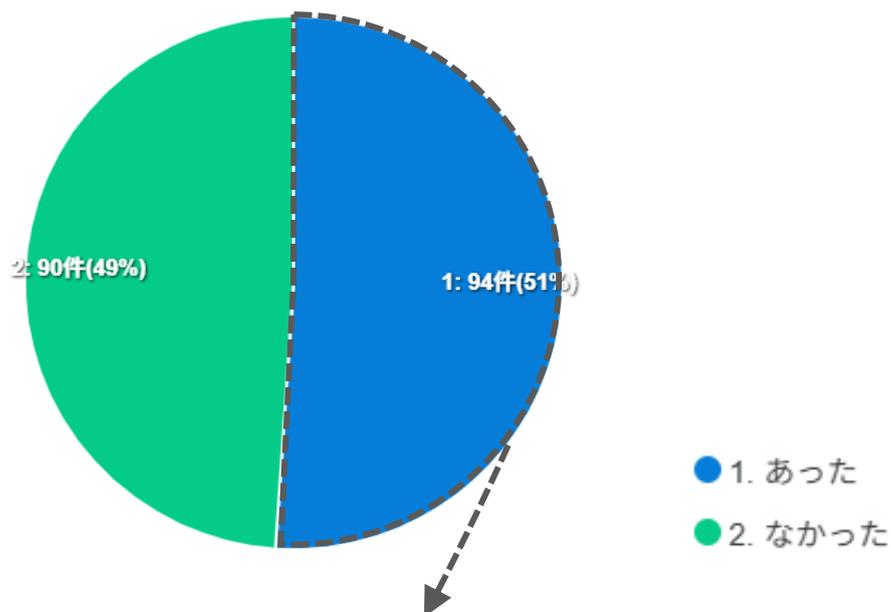
文字量



画像・イラスト量



質問4. 「水のこえ」第58号を読んで、初めて知ったことはありましたか？



質問4-1. 「水のこえ」第58号を読んで、初めて知ったことを具体的にご記入ください。（「● 1. あった」とお答えいただいた方（94人））

<一部抜粋>

**【水道事業の計画・管理について】**

- ・鏡岩水源地の新しい管理棟が完成したこと
- ・「岐阜市水道事業基本計画」について、また、計画が改定されたこと
- ・水道施設の耐震化など
- ・老朽化や安心安全な水を供給するための施策・方法など
- ・水源地在りこれほど多いこと、また、統廃合を進めていたこと
- ・計画や収支（修繕費など）をここまでくわしく掲載していること

**【災害時などの対応や水道管の管理について】**

- ・災害による被害を最小限にとどめて、早めの復旧をめざしていること
- ・水道管が凍結した場合の対処方法

**【下水道について】**

- ・汚水と雨水を分けて処理する分流式下水道は岐阜市が日本で最初の採用例であること
- ・下水道管の更新工事手法や、各施設の老朽化の状況
- ・下水事業の官民連携手法の導入検討

**【市民参加（モニターやインターンシップ）について】**

- ・上下水道モニター事業を実施していること（そのモニターに参加したいと思った）
- ・インターンシップを実施していること

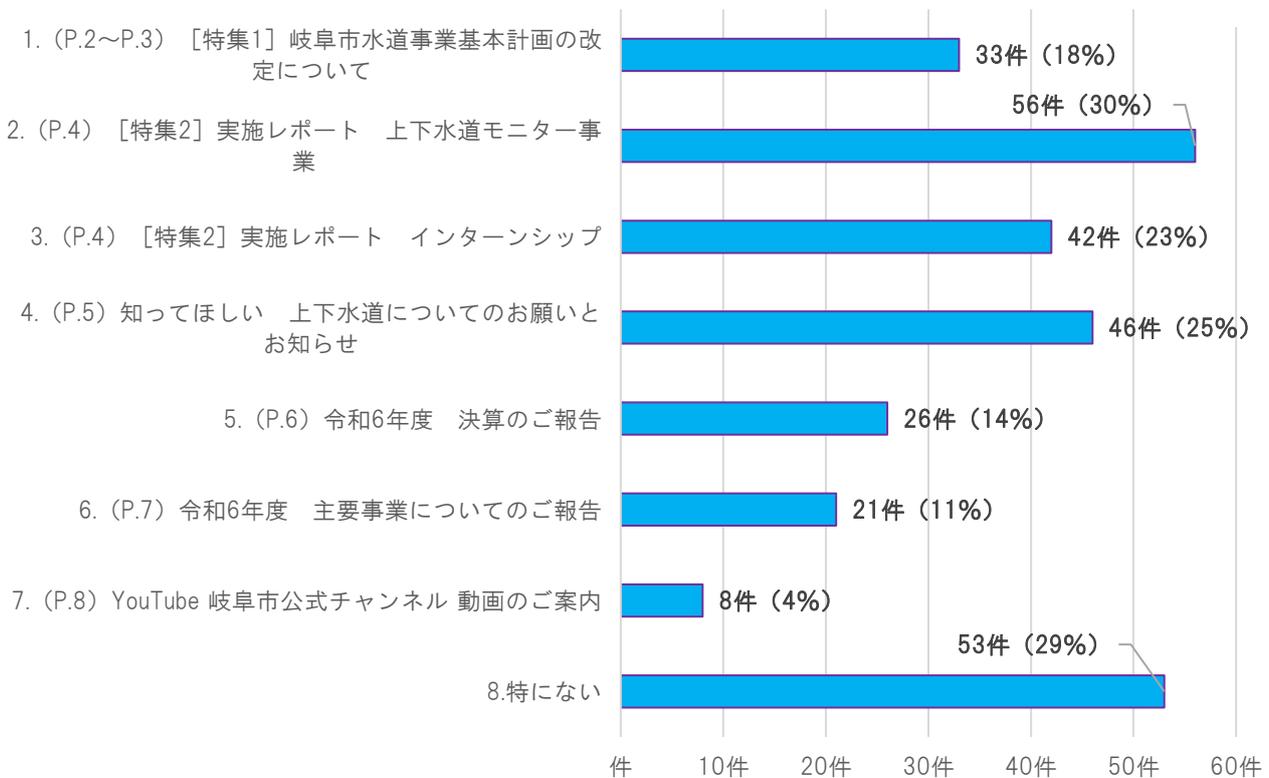
**【その他】**

- ・クレジットカード払いができること
- ・井戸水メーターというものがあること
- ・AIによる漏水調査をしていること、それにより経費の削減につながっていること
- ・初めて知ったことばかりだった

質問5. 「水のこえ」第58号で面白いと思った、または興味深いや感じた記事はどれですか？

【複数回答可】

N=184件



質問5-1. 面白いと思った、または興味深いや感じた記事について、その理由をお聞かせください。

<一部抜粋>

① (P.2~P.3) [特集1] 岐阜市水道事業基本計画の改定について

- ・将来に向けての水道計画が分かったから
- ・水道事業の現状と課題が整理されていてわかりやすかったから
- ・「水資源の大切さ」を市民に解りやすく説明されている記事だから
- ・水道料金が値上げされたから
- ・上下水道の耐震化や水道事業の集約化を行っていることを知れたから
- ・施設の老朽化とその対策、計画について興味があったから
- ・全国で水道管の破裂などがおきており、岐阜市の水道の安全性も気になったから
- ・昨年は下水道インフラ関連事故が多かったため、岐阜市での取り組みに興味があったから
- ・災害対策や水道管の老朽化など、トラブルを未然に防ぐ方策にちゃんと取り組んでいることがわかって安心できたから
- ・災害対策（特に南海トラフ等の地震）について、具体的な内容を知ることができたから

## ② (P.4) [特集2] 実施レポート 上下水道モニター事業

- ・施設の中を見学しないとわからないことが多く、微生物の働きも重要な役割であるということが興味深かったから
- ・現場の様子が肌で感じられたから
- ・モニター事業自体を知らなかったの、参加された方の声など面白いと思ったから
- ・上水道においてもモニター制度があることを初めて知ったから
- ・モニターをしてみたい、プラント施設を見学してみたいと思ったから
- ・子どもに参加させたいと思ったから
- ・モニターレポートは参加者の感想がとても素直に書かれていて好感をもち、より身近に感じられたから、感想を読んで、私たちももっと関心をよせていく必要性を感じた
- ・モニター事業の感想部分は、自分たちと同じ目線で感じたことが載っているので参考になるから
- ・モニターやインターンシップなど、直接関わると興味を持てると思うので、知ろうと思うきっかけになる良い記事だと感じたから
- ・自分が上下水道モニターだったので、読めて良かったから

## ③ (P.4) [特集2] 実施レポート インターンシップ

- ・インターンシップがあることを知らなかったから
- ・知らなかった仕事への考え方や就職活動に幅が広がると思うから
- ・実際に体験した生の声が記載されていたので臨場感がある特集になったから
- ・水道事業のインターンシップの記事を見て学生やその親などが興味を持てると思ったから
- ・自分の子どもにもぜひ参加させていただくことを促したいと思いました。現場を体験させていただくことは何かを考えるきっかけになると思うから
- ・若い子達が市の事業の体験を通して将来の事を考えられるのはとてもいい事だと思うから

## ④ (P.5) 知ってほしい 上下水道についてのお願いとお知らせ

- ・知らない事、知りたいと思っていたことが多くあり上下水道の事がわかったから
- ・自分の生活に直接かかわることだったから
- ・水道が凍結した時等の凍結防止に役立つ方法など参考になったから
- ・冬の水道管の対策はイラストもあって見やすく、いろいろと参考になったから
- ・個別の排水管高圧洗浄のチラシ等は十分に注意すべきであると知ったから
- ・排水管高圧洗浄の啓発内容が時代にあっていると思ったから

#### ⑤ (P.6) 令和6年度 決算のご報告

- ・決算書で事業内容が透明化されてるから
- ・収支がどうなっているか、収支報告が興味深かった。今回、収支の内容を知れた
- ・水道料がどのように利用されているかがわかったから
- ・持続性が担保されているか知りたいから
- ・水道管の老朽化が気になっていたが、ちゃんと更新されている事が分かったので安心したから

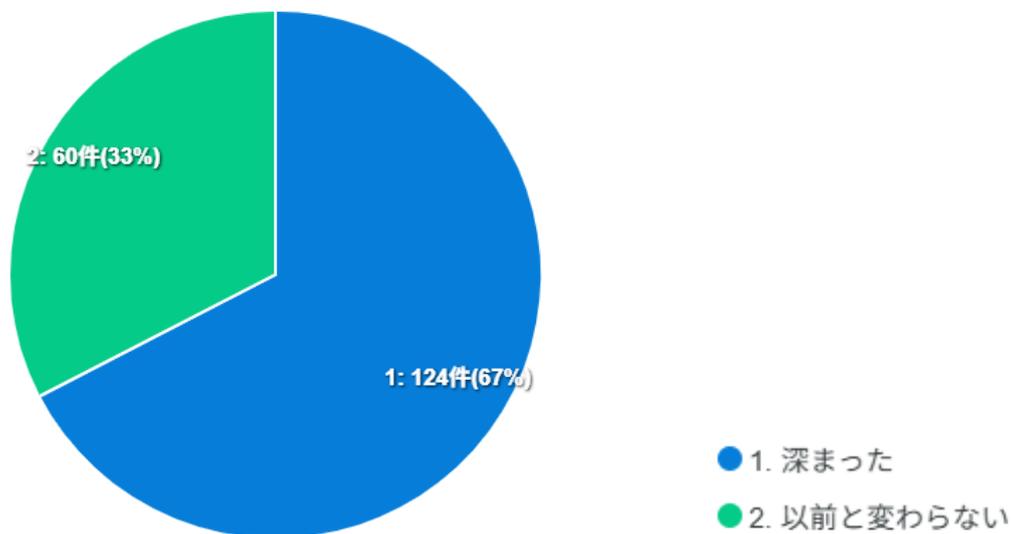
#### ⑥ (P.7) 令和6年度 主要事業についてのご報告

- ・主要事業の内容と金額が分かったから
- ・内容がわかりやすくまとめられていたから
- ・色々な事業をされていて、興味深かったから
- ・水は生活に欠かせない大切なものなので、維持にどれくらいの費用と労力が必要か知りたいと思ったから
- ・水道管や設備が老朽化しているニュースなどを見て心配していたので、写真付きで更新の様子がみられて興味深かったから
- ・雨水排水路の整備が着実に進んでいる事がわかったから
- ・更新、調査、整備の様子がよくわかり期待が持てる内容だったから
- ・AIによる漏水調査をしていること、それにより経費の削減につながっていることに驚いたから

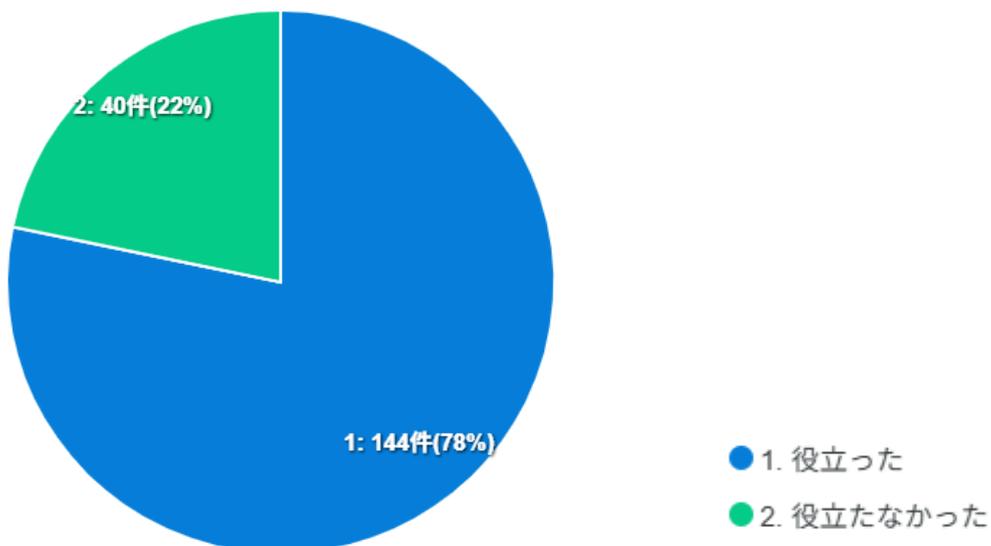
#### ⑦ (P.8) YouTube 岐阜市公式チャンネル 動画のご案内

- ・YouTubeがあるのを知らなかったから
- ・動画は分かりやすく、動画での解説により、理解度が深まる取り組みをしていることがわかったから

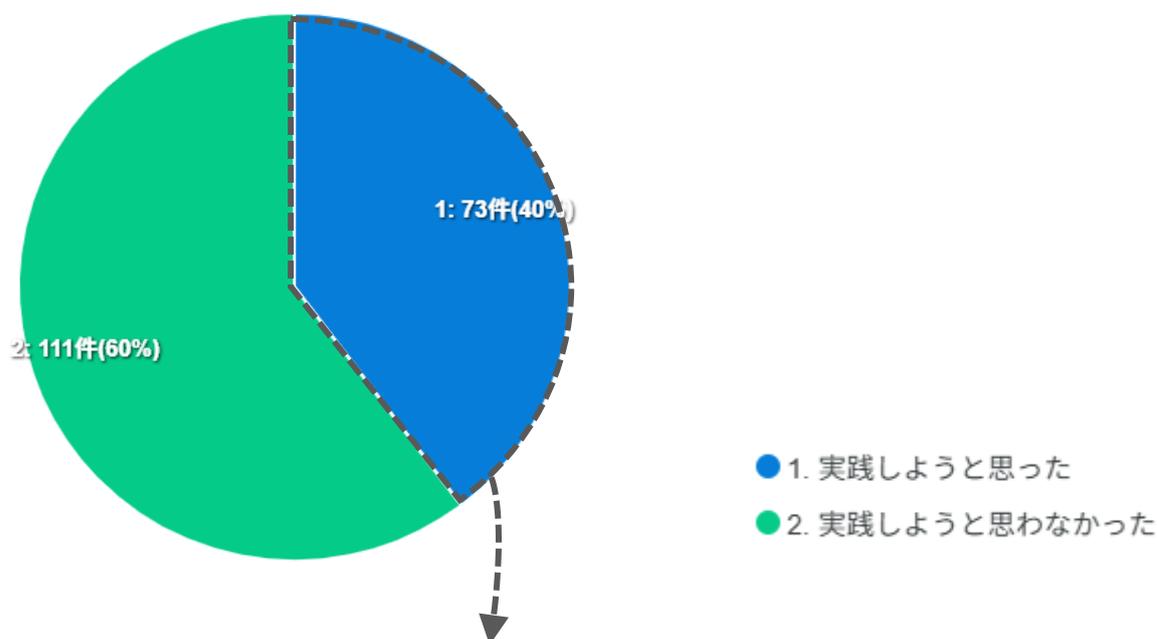
質問6. 「水のこえ」では、水道・下水道事業について利用者の皆様にお伝えしたいこと（水道事業の将来を見据えた取組等）について特集し掲載してまいります。「水のこえ」第58号を読んで、水道・下水道事業に対する理解は深まりましたか？



質問7. 「水のこえ」では、水道・下水道事業に関連した暮らしにかかわる情報（水道料金支払方法や水道管の凍結等）も記載しています。「水のこえ」第58号に掲載された情報は、暮らしに役立ちましたか？



質問 8. 「水のこえ」第 58 号を読んで、内容を理解するだけでなく、何か実践してみようと思いましたか？



質問 8-1. 具体的に何を実践しようと思いましたか？

(例：凍結を防ぐため、蛇口や水道管に保温材を巻こうと思った等)

(「1. ● 実践しようと思った」とお答えいただいた方(73人))

<一部抜粋>

**【水道事業計画について】**

- ・水道事業基本計画を見ようと思った

**【水道管の管理について】**

- ・寒いときに凍結を防ぐため、蛇口に保温材を巻こうと思った

**【市民参加（モニターやインターンシップ）について】**

- ・上下水道のモニター事業が面白そうだったので機会があれば参加したいと思った
- ・インターンシップに家族を参加させたいと思った

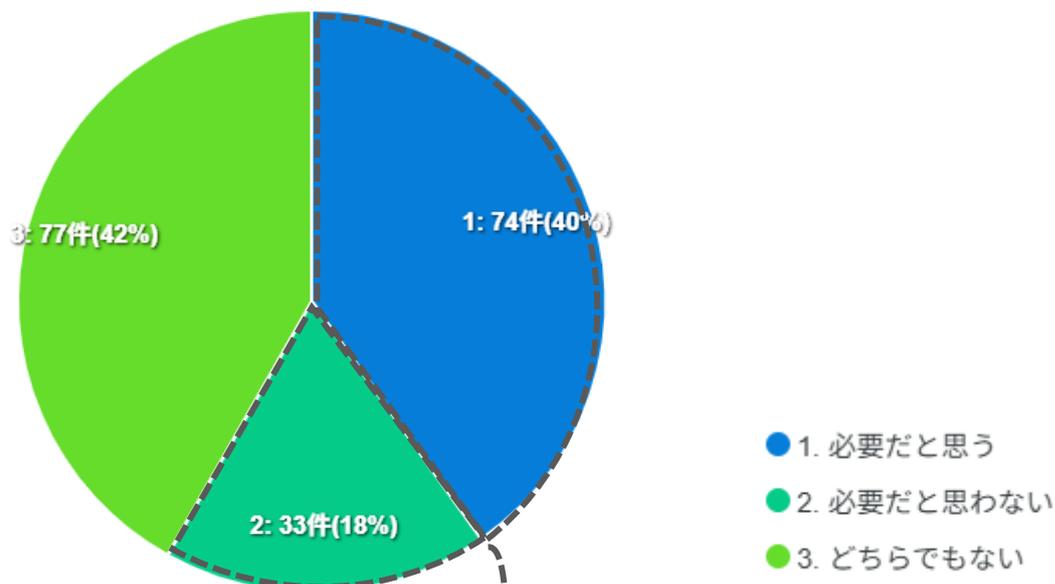
**【トラブルを事前に防ぐために】**

- ・不審な訪問者に対する注意をしようと思った
- ・排水管高圧洗浄のチラシがたまに入っていて、どうしたらよいのかわからなかったが、対処法や相談先がかいてあったので、それを今後活かそうと思った
- ・配管の高圧洗浄を検討していたが、高額請求の事案が多く気をつけないといけないので慎重に業者を選ぼうと思った

**【その他】**

- ・台所などの生活排水について、油などを流さないなど、各施設に負担をかけない暮らし方をしようと思った
- ・水を大切に使うことを家族に話そうと思った
- ・家庭の古い水道管を見直して、漏水などを事前に予防しようと思った
- ・漏水を発見した場合は、ただ通り過ぎるだけでなく連絡するようにしようと思った

質問9. 水道・下水道に関する広報について、「水のこえ」のような”専用の紙媒体”は必要だと思いますか？



質問9-1. 必要だと思う、また必要だと思わない理由をお聞かせください。

( 「 ● 1. 必要だと思う」とお答えいただいた方(74人)、  
「 ● 2. 必要だと思わない」とお答えいただいた方(33人) )

#### 「 ● 1. 必要だと思う」理由

<一部抜粋>

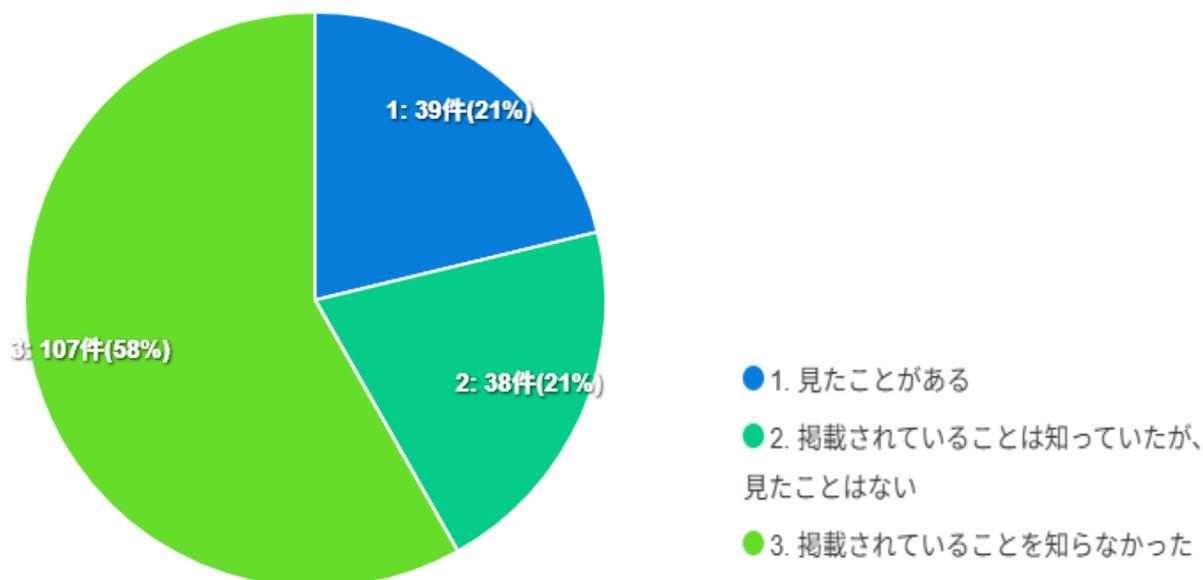
- ・市民全員に関わるための、あらゆる年代の人が見ることができるのが紙媒体だと思う
- ・年配の方が読むのに紙の方が良いから
- ・全ての人がモバイルに精通しているわけでない。また電子媒体は自分から探さないと読めないから
- ・紙だと残るので後からでもゆっくり読めるので必要だと思う

#### 「 ● 2. 必要だと思わない」理由

<一部抜粋>

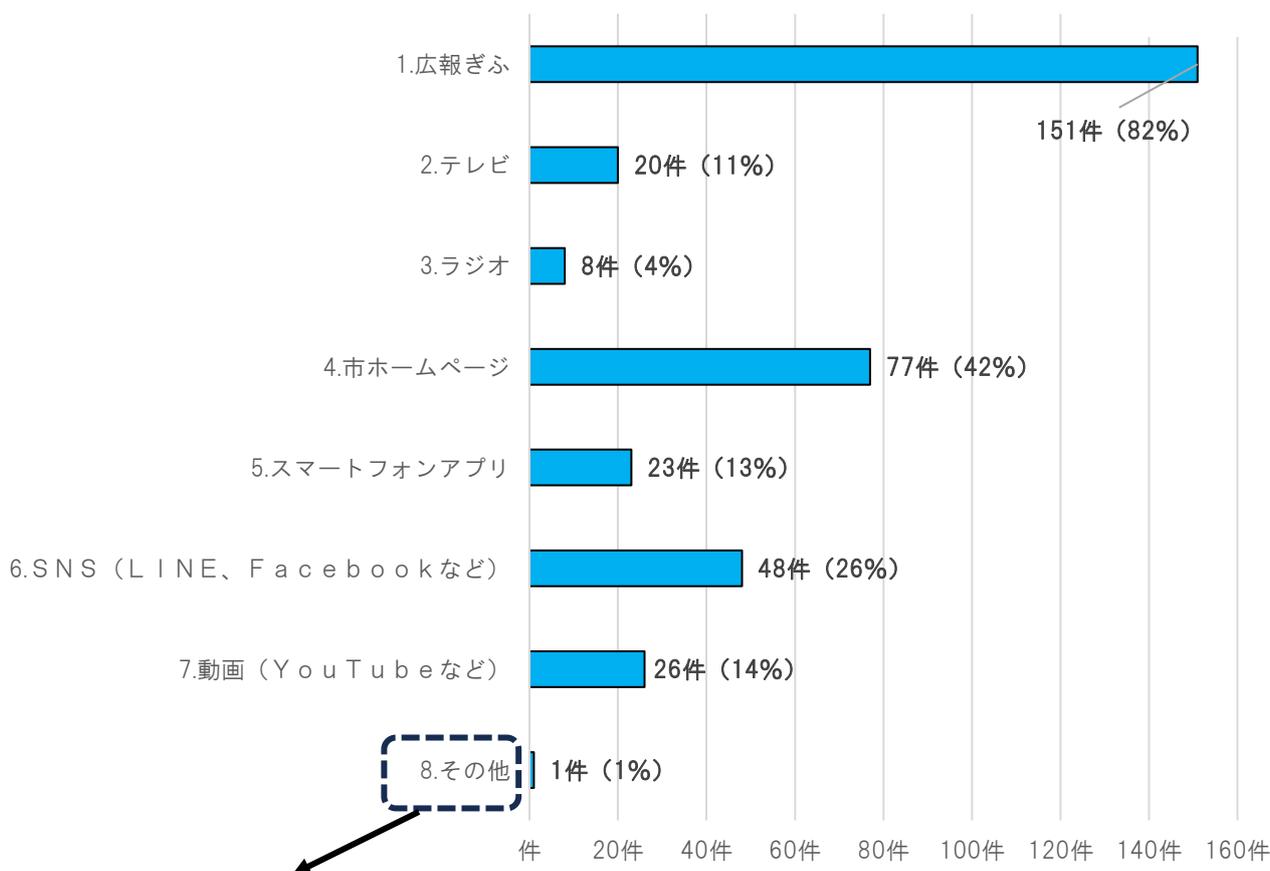
- ・なくても困らないし、必要ならネットで見られればそれで十分だと思う
- ・紙面にすると経費がかかると思う
- ・必要な情報が掲載されているが、興味ない一般市民に読ませる工夫が感じられないから
- ・「広報ぎふ」のような、普段手に取る人の多い媒体の一部として掲載したほうが、コストも減り、目にする人数も増えるのではないかと思う

質問 10. 「水のこえ」は市ホームページにも掲載していますが、ご覧になったことはありますか？



質問 11. 水道・下水道に関する広報を確認する手段は、どれが良いと思いますか？【複数回答可】

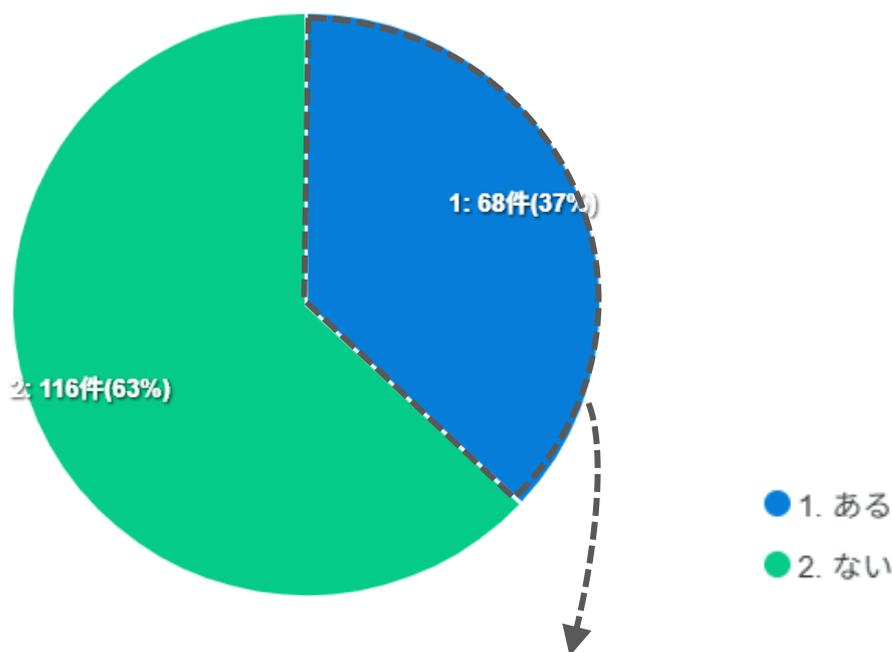
N=184 件



■その他

・ 回覧板と広報 web

質問 1 2. 「水のこえ」を読む方を増やしていくために何かアイデアなどがありますか？



質問 1 2-1. 具体的にどのようなアイデアがありますか？

( 「 ● 1. ある 」 とお答えいただいた方 ( 68 人 ) )

<一部抜粋>

**【水のこえのデザインや内容について】**

- ・絵があると読んでくれやすいのでは？（子どもが見やすいよう漫画などを入れる）
- ・表紙も内容も硬いので、もう少し柔らかく、手に取りたくなるようなものにする
- ・少し文字や情報がページに詰まりすぎているので、もう少し見やすい分量にしたほうがいい
- ・水道事業のイベントへの参加券や、水のこえの掲載内容のクイズ懸賞などをつける
- ・各家庭で困った事例などを掲載し、解決方法などを教えてもらえればいいと思う

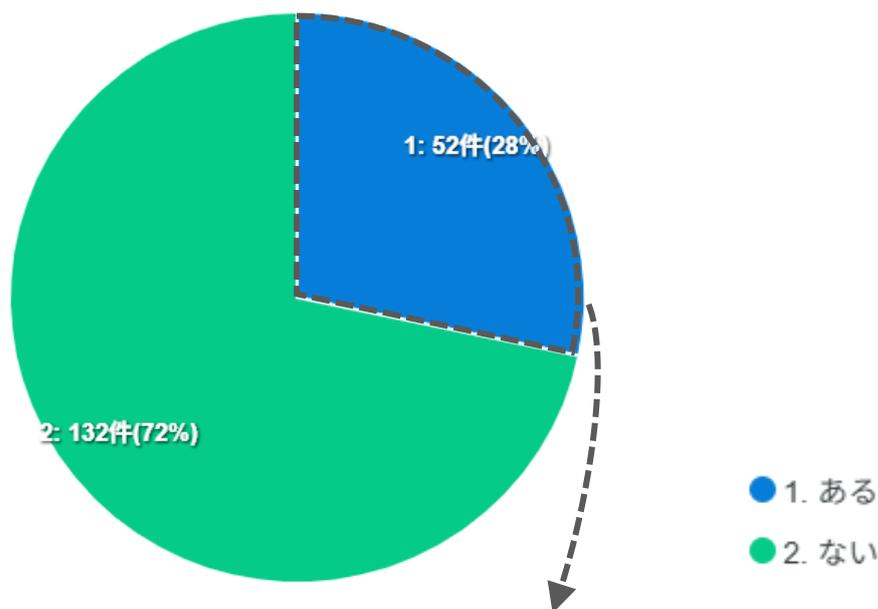
**【広報ぎふや岐阜市公式 SNS】**

- ・広報ぎふで（隔号等でも）小分けにしてもう少し色々な種類の詳細情報を提供してはどうか（コラム＋詳細は QR コードで別途紹介とか）
- ・SNS を通じて岐阜の魅力と共に発信（Youtube、tiktok、インスタなど）
- ・岐阜市の LINE で広報誌の内容（広報誌の URL ではなく）を掲載してはいかがでしょうか。URL の掲載だけでは、リンク先に飛んで内容を確認しないかもしれませんが、重要な内容なら、LINE の本文に書いてあれば、少なくともそこは目に入ると思う

**【その他】**

- ・検針票の裏の QR コードを支払い案内だけでなく「水のこえ」のものも掲載する
- ・小学校や中学校、高校生の子どもたちにも配布する（子供のうちから興味を持ってもらえば）
- ・どのような方に読んでほしいかという目的をまず明確にし、その目的が「若い方」であれば、SNS を中心とした媒体手段が良いですし、主婦層であれば紙媒体でご自宅にお届けする形に加え、フリーペーパーなどの情報誌に入れるのも良いと思う

質問 1 3. 水道・下水道事業について、広報を通じて知りたいことはありますか？



質問 1 3-1. 具体的にどんな事を知りたいですか？

( 「 ● 1. ある 」 とお答えいただいた方 ( 52 人 ) )

<一部抜粋>

**【水道事業の取り組み】**

- ・新しい事業の取り組みや主要事業について、一つずつ掘り下げて紹介
- ・働いている人の仕事内容、いろいろな企画行事のレポート

**【水道事業の財政・料金について】**

- ・上下水道事業の将来にわたって水道管更新費用が財源的に十分なのか
- ・今後の料金がいつごろいくらに値上がるのかのシミュレーション

**【水道管の現状と対策】**

- ・老朽化した水道管の現状（写真付き）と具体的な対策、住んでいる地域の現状
- ・水道管の更新が済んでいるところ、済んでない所、これから更新する予定のところなどの情報

**【水質と安全性】**

- ・岐阜市の水質はどのように検査しているのか
- ・岐阜市の水道水のレベル（他の自治体と比べてどうなのか、美味しさとか）
- ・現在および将来の水の安全について、現状把握および計画や見通し

**【その他】**

- ・災害時の（配給）給水スポット 復旧時のお知らせ方法
- ・工事日程
- ・他の市町村と連携した水道事業の広域化を岐阜市としてどのように考えているのか、また、そのような話し合いが市町村間で行われているのか
- ・埼玉で起こった下水道管の老朽化による道路陥没事故を踏まえ、自分たちが住む街の水道・下水が大丈夫なのか
- ・愛知県のように、節水しなければならない時はあるのか

## 質問 14. 水道・下水道事業全般について、ご意見があれば自由にご記入ください。

<一部抜粋>

### 【水道・下水道事業について】

- ・生活の基盤をなす大切な部分なので、必要分はしっかり予算をつけて守って行ってほしい
- ・これからも美味しい水と快適な暮らしをいつまでも届けてほしい
- ・物価高騰などで今後の維持保全が大変になっているかと思いますが末永く安心して利用できるようお願いしたい
- ・生活に必要な安全な水を永久的に利用できるためには、営利を求める民営化は反対です

### 【水道料金について】

- ・安全な水は必要だが出来るだけ料金安く
- ・物価高の今、下水道料金が値上がりする事に不安を感じます
- ・毎日の飲み水を提供いただいている皆様のご苦勞には頭が下がりますが、減らせるべき経費は削減頂き、市民の負担を抑えることもお考えいただけませんか

### 【老朽化対策について】

- ・水道管の老朽化が問題になっている為、市民生活に支障が発生しない様、計画的な点検・修理の実施を希望します
- ・耐震整備が進んできて心強い

### 【広報について】

- ・一般人に見学、開放デーを定期的を実施し、イベント的にすると幅広い年代が（上下水道に）関心持つかもしれない
- ・一度プラントを見学したことがあり、微生物や働きなどに大変驚きました。そして、少しでも負担を減らそうと思ひ日々気をつけています。見学者でなくても、環境負荷が少ない水道の使い方をわかりやすくアピールした方が良いと思います
- ・水のこえの読者を増やすことではなく、きちんと水道・下水道事業について周知することが重要。特に、水道局が周知したい内容と、住民が知りたい内容のギャップがあるのではないかと利用者目線に立って、記事の構成を考えてみてはどうでしょうか
- ・想定される大災害に備えて、市民一人一人が水に対する備えをしていくべく、危機感を高めていける企画を量的にもう少し増やす必要があるように思う

### 【その他】

- ・岐阜市の水道は安心して飲めます。水のこえを読み安心が確信になりました
- ・岐阜市の水道水はとても美味しいことを全国にもっとアピールしていただきたい
- ・あちこちで下水道工事が行われているが、期間が長すぎると思う

## 7 今後に向けて

“ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”について（質問1～質問14）

上下水道事業政策課では、上下水道事業についてご理解いただくため、上下水道事業に関する様々な情報を掲載する広報紙「水のこえ」を年に2回発行しており、毎年度の市政モニターや各号毎のアンケートで認知度や情報量、記事の内容について調査を実施し、得られた改善点を随時反映することで、多くの人に手に取っていただける広報紙となるよう努めております。

今回の調査では、「情報量・文字数が多く、画像・イラストが少ないため、見やすさに問題がある」という厳しい評価であったと思います。一方、「上下水道事業に対する理解は深まった、暮らしに役立った」の評価はおおむね高いため、記事の内容をいかに見やすく、読みやすいデザインに改善していくのが大きなポイントと考えておりますので、その点を踏まえて引き続き、紙面の改善に努めてまいります。

また、今後の広報のあり方についても大変貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見を参考に、他の広報媒体やSNSの活用など、より効率的で効果的な広報手法を引き続き研究し、上下水道事業に関する情報を広く皆さまにお伝えし、ご理解をいただけるよう努めてまいります。

### お問い合わせ先

- ・“ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”について  
上下水道事業政策課 企画係  
TEL：058-259-7878／MAIL：sui-sei@city.gifu.gifu.jp